

2019年10月30日

上場会社名 リオン株式会社  
 コード番号 6823 URL <https://www.rion.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水健一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 加藤公規  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 042- 359- 7099

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,489	5.9	1,399	32.4	1,437	29.3	999	25.8
2019年3月期第2四半期	9,903	4.4	1,057	5.7	1,111	5.4	793	6.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,120百万円 (40.5%) 2019年3月期第2四半期 797百万円 (6.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	81.38	
2019年3月期第2四半期	64.66	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	29,161	21,892	75.1
2019年3月期	28,476	21,043	73.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 21,892百万円 2019年3月期 21,043百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		18.00		22.00	40.00
2020年3月期		20.00			
2020年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,600	1.5	2,800	3.6	2,900	4.0	2,100	4.9	171.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	12,294,400 株	2019年3月期	12,294,400 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	17,240 株	2019年3月期	17,202 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	12,277,166 株	2019年3月期2Q	12,277,249 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は更なる業容の拡大に対応するため、2019年4月より旧・環境機器事業部の微粒子計測器部門を独立させ微粒子計測器事業部を新設し、単独のセグメントとしております。なお、前年比較につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、企業の収益水準が底堅く推移している一方で、米中間の貿易摩擦激化や中国経済の減速など、海外環境が悪化したことから、先行きが不透明な状況で推移しました。

このような中、当社グループの業績につきましては、医療機器事業の販売が好調に推移したことから、前年同期と比べて増収増益となりました。

#### (医療機器事業)

補聴器では、2019年2月に発売した中価格帯製品の販売が好調に推移したことから、売上高は前年同期を上回りました。医用検査機器では、大型の聴力検査室の大口受注があったことなどから、売上高は前年同期を上回りました。これらの結果、医療機器事業全体では前年同期と比べて増収増益となりました。

#### (環境機器事業)

地震計は鉄道向けの高額案件を受注するなど堅調に推移したものの、騒音計の販売は好調であった前年同期には及ばず、環境機器事業の売上高はほぼ前年同期並みとなりました。一方で、販管費が減少したことから、営業利益は前年同期を上回りました。

#### (微粒子計測器事業)

半導体関連市場への液中微粒子計の最先端機種の販売が引き続き好調に推移したものの、その他の液中微粒子計や気中微粒子計の販売は好調であった前年同期には及ばず、微粒子計測器事業全体では前年同期と比べて減収減益となりました。

当第2四半期累計期間の業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(金額単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	増減	増減率 (%)
売上高	9,903	10,489	585	5.9
医療機器事業	5,802	6,483	681	11.7
環境機器事業	1,984	1,977	△7	△0.4
微粒子計測器事業	2,115	2,027	△88	△4.2
営業利益	1,057	1,399	342	32.4
医療機器事業	501	841	339	67.6
環境機器事業	57	126	69	121.3
微粒子計測器事業	498	432	△66	△13.3
経常利益	1,111	1,437	325	29.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	793	999	205	25.8

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

医療機器事業では、補聴器において現在好評を博している製品の販売が引き続き好調に推移するものと予想されるほか、医用検査機器においては、耳鼻咽喉科市場における買替需要が継続するものと思われることから、増収を見込んでおります。環境機器事業では、期末に向けて騒音計等の大口案件の受注が見込まれることから、増収を予想しております。微粒子計測器事業では、半導体関連市場を中心に液中微粒子計の需要が継続するものと予想されることから前期と同水準の売上高を見込んでおります。

以上のことから、連結業績につきましては、前期と比べて増収増益を見込んでおりますが、下期における景気の先行きが不透明であることから、期初の予想数値を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,545,593	5,704,765
受取手形及び売掛金	6,280,947	5,553,647
たな卸資産	5,059,011	5,321,709
その他	328,273	364,284
貸倒引当金	△11,714	△9,119
流動資産合計	16,202,112	16,935,287
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,882,621	1,892,816
土地	5,967,194	5,967,194
その他(純額)	1,349,966	1,334,036
有形固定資産合計	9,199,782	9,194,047
無形固定資産		
投資その他の資産	626,287	567,344
その他	2,456,772	2,472,870
貸倒引当金	△8,800	△8,200
投資その他の資産合計	2,447,972	2,464,670
固定資産合計	12,274,041	12,226,062
資産合計	28,476,154	29,161,350
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,712,008	1,630,084
未払法人税等	332,504	401,239
未払費用	272,681	261,680
賞与引当金	1,017,092	971,363
製品保証引当金	168,024	174,512
返品調整引当金	47,390	53,069
その他	162,551	150,771
流動負債合計	3,712,253	3,642,722
固定負債		
退職給付に係る負債	2,166,588	2,050,211
その他	1,554,263	1,575,514
固定負債合計	3,720,851	3,625,726
負債合計	7,433,105	7,268,448

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,014,613	2,014,613
資本剰余金	2,438,112	2,438,112
利益剰余金	13,018,739	13,747,725
自己株式	△10,302	△10,377
株主資本合計	17,461,163	18,190,074
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	460,585	587,065
土地再評価差額金	3,277,067	3,277,067
退職給付に係る調整累計額	△155,768	△161,305
その他の包括利益累計額合計	3,581,884	3,702,827
純資産合計	21,043,048	21,892,901
負債純資産合計	28,476,154	29,161,350

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	9,903,519	10,489,235
売上原価	4,562,389	4,853,487
売上総利益	5,341,129	5,635,747
販売費及び一般管理費	4,283,459	4,235,814
営業利益	1,057,670	1,399,933
営業外収益		
受取利息	2,790	2,783
受取配当金	17,998	16,007
受取家賃	24,122	24,915
その他	30,568	23,365
営業外収益合計	75,480	67,072
営業外費用		
支払利息	892	874
為替差損	-	8,221
支払手数料	15,840	16,874
その他	4,830	3,709
営業外費用合計	21,562	29,679
経常利益	1,111,588	1,437,326
特別利益		
固定資産売却益	-	30
特別利益合計	-	30
特別損失		
固定資産除却損	6,374	10,639
リース解約損	4,322	-
特別損失合計	10,696	10,639
税金等調整前四半期純利益	1,100,891	1,426,717
法人税、住民税及び事業税	235,163	390,272
法人税等調整額	71,840	37,361
法人税等合計	307,003	427,633
四半期純利益	793,888	999,084
親会社株主に帰属する四半期純利益	793,888	999,084

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	793,888	999,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,114	126,479
退職給付に係る調整額	△4,994	△5,537
その他の包括利益合計	3,120	120,942
四半期包括利益	797,008	1,120,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	797,008	1,120,026
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,100,891	1,426,717
減価償却費	334,429	342,597
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11,461	△3,194
賞与引当金の増減額(△は減少)	△72,062	△45,729
製品保証引当金の増減額(△は減少)	139	6,488
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△2,709	5,678
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△140,538	△124,357
受取利息及び受取配当金	△20,788	△18,791
支払利息	892	874
為替差損益(△は益)	△174	4,284
有形固定資産除売却損益(△は益)	6,374	10,608
売上債権の増減額(△は増加)	981,217	727,900
たな卸資産の増減額(△は増加)	△613,645	△262,697
仕入債務の増減額(△は減少)	△152,584	△81,923
未払消費税等の増減額(△は減少)	△11,171	△17,332
その他	118,349	12,573
小計	1,517,157	1,983,696
利息及び配当金の受取額	20,788	18,373
利息の支払額	△880	△874
法人税等の支払額	△564,489	△321,537
営業活動によるキャッシュ・フロー	972,575	1,679,657
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	13,216	△321,690
有形固定資産の取得による支出	△305,092	△191,262
有形固定資産の売却による収入	20	70
無形固定資産の取得による支出	△140,046	△64,134
その他	△4,737	13,833
投資活動によるキャッシュ・フロー	△436,640	△563,184
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△56,250	-
配当金の支払額	△245,509	△269,583
その他	△4,988	△6,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	△306,748	△276,101
現金及び現金同等物に係る換算差額	174	△389
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	229,361	839,981
現金及び現金同等物の期首残高	3,888,452	4,263,903
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,117,814	5,103,885

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療機器事業	環境機器事業	微粒子計測器 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	5,802,579	1,984,967	2,115,972	9,903,519	—	9,903,519
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,802,579	1,984,967	2,115,972	9,903,519	—	9,903,519
セグメント利益	501,762	57,245	498,662	1,057,670	—	1,057,670

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療機器事業	環境機器事業	微粒子計測器 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	6,483,934	1,977,551	2,027,748	10,489,235	—	10,489,235
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,483,934	1,977,551	2,027,748	10,489,235	—	10,489,235
セグメント利益	841,133	126,660	432,138	1,399,933	—	1,399,933

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、更なる業容の拡大に対応するため、2019年4月より旧・環境機器事業部の微粒子計測器部門を独立させ、微粒子計測器事業部を新設いたしました。これに伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「医療機器事業」、「環境機器事業」の2区分から、「医療機器事業」、「環境機器事業」、「微粒子計測器事業」の3区分へ変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

[関連情報]

製品及びサービスごとの情報

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:千円)

	医療機器事業		環境機器事業	微粒子計測器事業	合計
	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	微粒子計測器	
外部顧客への売上高	4,731,221	1,071,357	1,984,967	2,115,972	9,903,519

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	医療機器事業		環境機器事業	微粒子計測器事業	合計
	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	微粒子計測器	
外部顧客への売上高	5,145,051	1,338,883	1,977,551	2,027,748	10,489,235